



2016年度



全国ジュニア英語スピーチコンテスト決勝大会報告



去る2月5日(日)、「第39回全国ジュニアスピーチ・コンテスト決勝大会」が東京・千代田区立内幸町ホールにて行われました。今年も全国4会場でのブロック大会を勝ち抜いた小学生15名、中学生12名が、質の高いすばらしいスピーチを披露してくれました。

小学生は課題ストーリーの暗唱で、それぞれの思いを込めて感情豊かに表現、中学生は自作英文のスピーチで、自らの思いや考えを4分間の中に詰め込んで表現しました。

入賞者発表後の講評では、小学生の部:「レシテーションでは型を覚えてそれを何度も繰り返していくうちにだんだん自分の言葉になっていきましたね。これは外国語学習でとても大切なことなんです。それから、すばらしいリズムで話してくれました。これは読み書きの大きな土台となっていきます。皆さんが何ヶ月もかけて頑張ってきたことは、これから大きな花を咲かせるための大きな土台となる根を育てているのです。今後皆さんがますます成長されていくことを期待しています。」(青山学院大学教授 アレン玉井光江先生)

中学生の部:「発音についてはほぼ完璧でしたが3つだけ注意点をあげるとすると、イントネーション、強弱、間のとり方です。イントネーションは話す時のメロディーです。これによっていろいろな気持ちが伝わります。間がいつも同じだと平坦な感じに聞こえます。効果的な間のとり方を研究してください。すでに皆さんは日本を代表するスピーカーです。その誇りをもって今後も前進していきましょう。」(白百合女子大学教授 高本裕迅先生)

全体の総括:「審査員の中に4人日本人がいますが、小学生の時、皆さんのような見事な発音ではありませんでした。中学生の時、皆さんのように立派に英語でスピーチなんてできませんでした。でもみな英語の学習をずっと続けました。だから今、偉そうに審査員なんてしているんです。大事なのは続けること。今日ここで発表して終わってはいけません。“Practice makes perfect.(継続は力なり)”皆さんの背後にいる千数百名の人たちにもこのメッセージを伝えたいと思います。今日は本当におめでとうございました。」(清泉女子大学教授 大杉正明先生)など、3人の先生方から賞賛と激励をいただきました。入賞者は以下のとおりです。

最優秀賞者インタビュー 小学生の部

小学生の部 最優秀賞

港 太陽(みなとたいよう)さん 防府教室

山口・防府市立右田小学校6年
スピーチのタイトル: Ikkyu's Trick



- Q 最優秀賞を受賞した今の感想は?
- A 賞が取れたらいいなとは思っていたんですけど、最優秀賞なんてまだ信じられない気持ちです。
- Q スピーチに向けてどんな練習をしましたか?
- A 間のとり方、ジェスチャー、それと自分の物語のように思いを込めて話すこと等、先生に指導を受けながら練習してきました。
- Q 教室にはいつごろから通い始めましたか?
- A 今の教室は4年生の時に通い始めました。
- Q 英語のどういう勉強が好きですか?
- A 英語のお話を読むのが好きです。お話の中でわからない言葉の日本語の意味を知ったり、内容についての質問に英語で答えたりするのが好きです。
- Q どんなお話を読むんですか?
- A 今は宇宙のこととか、“もしこの世にこ

- んなものがあつたら”など、先生が作ったものを読んでいます。
- Q 教室の先生とは英語で会話するんですか?
- A 時々日本語を使う時もありますが、だいたい英語で会話をします。
- Q 英語を勉強していてよかったことは?
- A 学校の英語の勉強に楽について行けることです。
- Q 今英検は何級を持っていますか?
- A 準2級を持っています。
- Q 準2級! すごいですね! いつとったんですか?
- A 去年とりました。
- Q 最後に将来の夢は何ですか?
- A 将来は英語の先生になりたいです。自分の教室がいつか開けたらいいなと思っています。
- Q 中学生になってもまたコンテストに出てくださいね! 待っています!

<小学生の部>優秀賞のみなさん

*出場順

- ◎ 優秀賞 高橋 凜花(たかはし りんか)さん 都立大学教室
東京・目黒区立田道小学校5年
スピーチのタイトル:Ikkyu's Trick
- ◎ 優秀賞 天野 優花(あまの ゆうか)さん ひばりヶ丘教室
埼玉・新座市立野寺小学校6年
スピーチのタイトル:Ikkyu's Trick
- ◎ 優秀賞 鶴田 紗夕季(つるだ さゆき)さん 佐賀新聞文化センター白石教室
佐賀・白石町立須古小学校6年
スピーチのタイトル:The Little Mermaid
- ◎ 優秀賞 樋口 将文(ひぐち まさぶみ)さん 岩手水沢教室
岩手・奥州市立水沢小学校6年
スピーチのタイトル:From Shy Boy to Scientist
- ◎ 優秀賞 馬淵 凜(まぶち りん)さん 幕別礼内教室
北海道・幕別町立礼内南小学校6年
スピーチのタイトル:The Dog in the Train

最優秀賞者インタビュー 中学生の部

中学生の部 最優秀賞

安倍 帆奈美(あべ ほなみ)さん 帯広教室

北海道・帯広市立緑園中学校3年
スピーチのタイトル: Smart Choices



- Q 最優秀賞を受賞した今の感想は?
- A 最優秀と言われたときは驚きました。今はほっとしてます。
- Q たくさん練習してきたんですか?
- A はい。夜寝る前にひとりで練習したり・・・先生とも本当にたくさん練習しました。
- Q スピーチに挑戦しようというエネルギーはどこから起こってくるんでしょう?
- A 小2くらいからずっとやっていて、小5から全道大会に出場して、賞をもらう度にうれしくて、やる気がどんどん出てきました。
- Q 発音がとてもきれいですね。
- A 英語を年中からやっていたからだと思います。
- Q 英語のどんな勉強が好きですか?
- A やっぱ、スピーチが一番得意です。
- Q 英語を勉強していてよかったと思うことは?
- A ステップワールドの大会だけではなく、

- 帯広の市の大会でも賞をとれた時はよかったですと思いました。
- Q 学校でスピーチをする機会はあるんですか?
- A 帯広の大会に出た時、学校の文化祭でそのスピーチをしたことがあります。
- Q 学校の英語の授業と教室の授業の違いってありますか?
- A 学校はやっぱり文法をがっちりやる感じですが、教室はリスニングもやってくれるし、学校の定期テストや学力テストの対策もやっていただけます。
- Q 将来の夢は?
- A まだはっきりしてないんですけど、今回、最優秀賞もいただいたので、せっかくなので大人になっても英語をどこかで使えたらいいなと思います。
- Q 全国一位なのにすいぶん控えめですね。今日のすばらしい結果を自信にしてくださいね!

<中学生の部>優秀賞のみなさん

*出場順

- ◎ 優秀賞 小島 慶人(こじま けいと)さん LL日進駅前教室
愛知・東郷町立諸輪中学校1年
スピーチのタイトル:Do You Always Say THANK YOU?
- ◎ 優秀賞 菅原 なな(すがわら なな)さん 都立大学教室
東京・東京学芸大学附属世田谷中学校2年
スピーチのタイトル:Let's Enjoy Our Individuality
- ◎ 優秀賞 孫 文恵(そん ふみえ)さん LL日進駅前教室
愛知・愛知淑徳中学校2年
スピーチのタイトル:Please Call Me "WenWen"
- ◎ 優秀賞 野田 那桜(のだ なお)さん 佐賀新聞文化センター佐賀教室
佐賀・佐賀県立致遠館中学校2年
スピーチのタイトル:The Power of Music
- ◎ 優秀賞 三好 花(みよし はな)さん 都立大学教室
東京・東京学芸大学附属世田谷中学校2年
スピーチのタイトル:The Door to Your Heart

*当コンテストの詳細(今年度ブロック大会及び昨年度までの決勝大会)につきましては、右記のホームページでもご紹介させていただいております。 URL:http://www.llcenter.or.jp/box/contest/index.html